**介護保険負担限度額　資産要件　確認用紙**

・生活保護以外の方は、本人と配偶者の資産金額を申請書に記入する必要があります。この用紙で計算した金額を転記し、申請書と一緒に提出してください。（夫婦同時申請の場合はこの用紙は1通で可）

・タンス預金以外で該当ある項目すべてに通帳等の写しが必要になりますので、必ず添付してください。（申請日から２か月以内のもの、ウエブサイトの写しも可）

・通帳のコピーは、以下の内容が分かる部分をコピーしてください。

・金融機関名・支店名・名義人・口座番号が分かるページと残高のページ

・年金の振込が確認できるページ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被保険者　氏　名 |  | 被保険者番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 配偶者の有無 | 有（氏名：　　　　　　　　　　　　　　）・　無 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **Ａ**預貯金の額 | 金融機関・支店名 | 名義人区分 | 預金口座 | 年金 | 残高金額 | 添付確認 |
|  | 本人・配偶者 | 普通・定期 | □ | 円 |  |
|  | 本人・配偶者 | 普通・定期 | □ | 円 |  |
|  | 本人・配偶者 | 普通・定期 | □ | 円 |  |
|  | 本人・配偶者 | 普通・定期 | □ | 円 |  |
|  | 本人・配偶者 | 普通・定期 | □ | 円 |  |
|  | 本人・配偶者 | 普通・定期 | □ | 円 |  |
|  | 上記金額の合計 | **Ａ**　円 |  |
| **Ｂ**有価証券等の財産の有無※ | 有価証券（株式・国債・地方債・社債など）の残高（証券会社や銀行の口座残高の写しを添付） | 円 |  |
| 金・銀など（購入先の口座残高によって時価評価額が容易に把握できる貴金属）の残高（購入先の口座残高の写しを添付） | 円 |  |
| 投資信託の残高（金融機関等の口座残高の写しを添付） | 　　　　　　円 |  |
|  | 上記金額の合計**（すべて無い場合は０円を記入）** | **Ｂ**円 |  |
| **Ｃ**その他財産 | タンス預金などの現金（自己申告） | Ｄ　　　　　　　　　　　 円 |  |
| 負債（借入金、住宅ローンなど）の額（契約者と金額が分かる書類の写しを添付ただし、会社等の事業分は除く） | Ｅ　　 　　　　　　　　　円 |  |
|  | 上記の金額の合計（負債のない場合はＤの額）　　　　　　　　 **（すべて無い場合は０円を記入）** | Ｄ－Ｅ＝**Ｃ**　　　円 |  |
| 資産額の合計 | Ａ+Ｂ+Ｃ　　 　　　　　　円 |  |
| * 預貯金、有価証券等の金額の合計が次の利用者負担段階区分に応じた基準額以下です。

　　年金収入等が８０万円以下……………………単身650万円・夫婦1,650万円（第２段階）　　年金収入等が８０万円超１２０万円以下……単身550万円・夫婦1,550万円（第３段階①）　　年金収入等が１２０万円超……………………単身500万円・夫婦1,500万円（第３段階②） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 市確認欄 | □第２段階□第３段階①□第３段階②□非該当 | □合計額確認□年金受取口座確認　　□課税年金　□非課税年金□定期預金無 |

※有価証券等の財産の有無については、自動車、生命保険、骨董品、家財、などは含まれません。

秦野市高齢介護課作成　R5.7